

学校事務職員の待遇改善と教育条件の整備を！

2016年度政府予算にむけた文部科学省概算要求に対する要請署名

文部科学大臣 様

わたしたちは、8月末にまとめられる「2016年度政府予算にむけた文部科学省概算要求」において、「子どもの学習権」保障のため、国の責任で教育条件の整備と学校事務職員の待遇改善を以下のとおり要請いたします。

1. 「義務標準法」「高校標準法」の改正によって、学校事務職員の定数改善をすすめてください。就学援助加配の完全実施を早急に進めてください。
2. 障害児学校の設置基準策定と事務職員定数の改善をすすめてください。
3. 学校事務・業務の共同実施をおこなわないようにしてください。
4. 学校事務職員定数の職種枠外しをおこなわないよう、都道府県を指導してください。
5. 学校事務職員の給与等の改善をすすめ、誰もが行（一）表6級まで到達できるよう所要の改正をすすめてください。
6. 義務教育国庫負担制度の堅持並びに拡充を、いっそう進めてください。
7. お金の心配なく子どもたちが安心して学べるよう、教育費の無償化をすすめ、学校教育にかかる保護者負担を軽減してください。

氏 名	住 所